

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 職員 10 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	7	1	0	10人

前回の改善計画
・利用登録者の増加のため、事業所およびサービスの認知度向上にあたる。現在も行っているが、特に病院のソーシャルワーカーとの連携、介護老人保健施設からの退所者へのアプローチなどを強化し、事業所の良さや特徴を知ってもらえるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・法人全体として地域の社会資源として次につなぐ役割を果たしている。 ・利用希望者の介護サービス利用開始タイミングの変化にあわせた対応にあたっており、併設の通所型サービスAとの協調を図りながら有する機能の活用に取り組んだ。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	6	1	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	6	1	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	4	1	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・お客様のニーズにこたえることができている ・小規模だからできる柔軟な対応ができている ・挨拶ができている ・迅速に対応できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご家族様への配慮	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特に利用開始まもなくは、お客様それぞれのニーズを聞き取り、本人の「やりたいこと」を一緒に探していく。また小規模多機能型居宅介護という多様な利用ができるサービスの特色を生かしてお客様がうまく活用できるようサポートしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	4	2	0	10人 (無回答2)

前回の改善計画

- ・ 意思表示が難しいお客様に対しては細かなことでも「ささやかなしたい」を積み重ねていく、その意識をもつ。
- ・ ご家族様から更にお客様の以前の嗜好や生活状況を聞き、支援に反映させる。

前回の改善計画に対する取組み結果

ハッピープラン (お客様のやりたいことを実施する) を中心に「したい」という意欲を大切にしたりした取り組みがなされている。長期宿泊者の外出の希望を叶えるなど「ささやか」以上の支援がなされている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	3	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	3	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	4	0	10 (無回答1)
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	0	1	10 (無回答1)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ お客様一人ひとりに寄りそうことができている
- ・ 情報共有ができている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ レクリエーションを充実させたい
- ・ 空き時間をうまく活用したい
- ・ 備品の補充

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

お客様とご家族様のニーズに違いもあり、双方に上手に寄り添うことを意識している。日々の生活に忙しいご家族様も増えているが、お客様の趣向などをご家族様から聞き取り、本当のニーズを探し続けていくことを目標としている。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

3. 日常生活の支援

メンバー 職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	1	1	10人 (無回答2)

前回の改善計画

・現在の趣向のほかにお客様が興味を示すものを新たに探していく。それらの把握を午前中の入浴実施時間において実施・反映していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

カラオケ、昭和メロディの歌唱、文字並べ、塗り絵などお客様の趣向にそったプログラムを実施している。ソーシャルネットワーキングサービスを開始しており、これら日々の様子を発信している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	7	1	10 (無回答1)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3	1	1	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	4	0	10 (無回答1)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	3	2	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	2	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・食事のバランスが良い ・飲み物やおやつがよい ・清潔が保たれている ・洗濯物が管理されている

・お客様と職員との関係性がよい ・お客様への気配りができている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・お客様の気分を高めたい

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

お客様の日々の生活を見つめ、お客様の希望を聴取していくことを永続的な課題としている。「情報集め」を継続し、ご家族様など身近な人からアセスメントしながらお客様の「～したい」をサポートしていくことを目指している。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	4	2	0	10人 (無回答1)

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域からの協力があつてお客様の安心な生活が実現している。引き続き友好的な関係性を維持する。・新型コロナウイルスだけでなく他の感染症も含めた感染状況を見ながらお祭り・防災訓練などの地域行事に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
猛暑のため地域の集会所室内で、乾電池取り扱い等の説明を受けてくる。(お客様代表1名と職員1名が参加) お祭りには参加し、またドローンの実演を見学しに行くなど多様な取り組みにより地域参画と地域との友好関係継続を復活させている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	3	5	0	10 (無回答1)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	3	0	10 (無回答1)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	4	2	10 (無回答1)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	6	1	10 (無回答1)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ご家族様との相談のもと医療機関等につなげている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・保育園との交流を増やしたい

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	運営推進会議への地域代表者の招待などが実現している。新型コロナウイルス等感染状況をみながら事業所内での開催を実施し、招待者に日常の支援やお客様の様子を見てもらう機会とすることを企図している。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0	2	6	1	10人 (無回答1)

前回の改善計画

・公的なサービスや介護タクシーなどを活用しながら更に地域資源とお客様を結び付けていくことを目標とする。

前回の改善計画に対する取組み結果

オレンジカフェの開催など有する資源の還元がなされている。お客様に関わる人・活動を切らないようにすることを重視して支援を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	4	2	2	10 (無回答2)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	3	1	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	4	5	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	5	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・おもてなし三訓を実行している ・体調の変化を共有できている

・お客様の興味や関心を共有できている ・職員間の関係性がよい

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・統一した処遇によりお客様にずれが生じることがある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ノートや申し送りにてお客様の变化については伝達をしているが、思い込みや漏れなどはどうしても生じてしまっている。ソーシャルネットワーキングサービスの活用などもしており、ツールの活用をもって改善継続に取り組む意向をもっている。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

6. 連携・協働

メンバー 職員10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	5	1	0	10人 (無回答1)

前回の改善計画	<p>・法人内認可保育所が隣接しており、以前行われていたクリスマス・納涼祭・ハロウィン等季節の行事での交流、散歩や芋ほりなどの親睦などを再開していくことを目指す。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・感染状況を考慮しながらも法人内保育園との交流は徐々に再開が果たされている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	3	6	0	10 (無回答1)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	5	2	10 (無回答1)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	3	1	4	10 (無回答1)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	2	4	10 (無回答1)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>・オレンジカフェを開催している</p>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>・保育園との交流を増やしたい</p>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>行政・関係機関への意見答申を通してお客様の暮らしや職員の働きやすさを実現していくことを目標としている。事業所前のカーブミラーの設置については状況みながら再度の提言も視野に入れていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

7. 運営

メンバー 職員10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	1	6	0	10人 (無回答2)

前回の改善計画	<p>・以前来訪されていたハーモニカ演奏やゴスペル歌唱のボランティアの活動を再開したい。新型コロナウイルスだけでなく、他の感染症の状況や気候を考慮しながら行っていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ボランティアの活動再開は今後予定されている。月日が経ってしまったことからボランティア側の状況変化もあり、状況をみながら取り組む意向をもっている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3	2	4	0	10 (無回答1)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1	0	10 (無回答1)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	2	1	10 (無回答2)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	3	2	10 (無回答2)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・風通しがよい

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・職員同士の声の掛け合いが少ない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
以前来訪されていたボランティアの活動を再開したい。新型コロナウイルスだけでなく、他の感染症の状況や気候を考慮しながら行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 職員 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	4	3	1	10人 (無回答1)

前回の改善計画

・外部研修派遣や自己研鑽の機会が減少したことから機会の付与に努める。特に認知症への理解を深める取り組みを行いたく、外部の講義など過去に実施して好評だった講義などを中心に企画していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

転倒防止などリスクマネジメントへの対応と職員個々の自己啓発に取り組んでいる。外部研修への参加が叶わない場合は動画を使用する・資料を配布するなどの職員の様態にあわせた取り組みがなされている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	2	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	5	2	10 (無回答1)
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	3	5	10 (無回答1)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	2	3	1	10 (無回答2)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・清潔が保たれている ・医療につなぐことができている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・業務の偏りがある ・職員間の関係性の向上 ・服薬管理の向上

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
虐待防止、スピーチロックなど権利擁護と帰宅願望への対応などについては繰り返しの確認が必要であり、これまで以上に職員への指導や研修をしていく意向をもっている。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月8日～10月31日

9. 人権・プライバシー

メンバー 職員10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	0	1	10人 (無回答1)

前回の改善計画

・声掛けの方法については引き続き指導をしていきたい。特に声のボリューム、お客様にもわかりやすい表現方法については日々の支援の中で職員が意識していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

家庭的な支援をモットーとしており、お客様の権利擁護には十分留意している。管理層の指導、職員間の相互の注意喚起をもって取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	1	0	0	10
②	虐待は行われていない	9	1	0	0	10
③	プライバシーが守られている	8	2	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	1	3	1	10 (無回答3)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	4	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・言葉遣いや気遣いができている ・情報共有ができている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・ご家族様に提供する情報や報告の量や質

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

お客様への接遇は継続改題としている。お客様にもわかりやすい表現方法とフレンドリーな口調とのバランスについては引き続き指導に取り組む意向をもって

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 秩父福祉会	代表者	内藤 優子	法人・ 事業所 の特徴	「通い」「泊り」「訪問」を組み合わせた在宅生活が継続できるように、支援させていただきます。ご利用者の状態やご希望に添った支援が、できるよう柔軟な対応をさせていただきます。(急な宿泊、急な受診等)併設の保育園との交流や、季節の行事、手作りおやつ、地域のお祭り等にも出向きご利用者が笑顔になれるよう支援致します。
事業所名	小規模多機能型施設 万葉の郷	管理者	中島 洋子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	1人	人	1人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチロックなど日々の声掛けに対する職員一人ひとりの意識の維持 ・自己研鑽の場として研修機会の付与 	家庭的な支援をモットーとしており、利用者の権利擁護には十分留意している。管理層の指導、職員間の相互の注意喚起をもって取り組んでいる。	他事業所では、職員のストレス発散には配慮している。引きずることのないように気づきをもって取り組んでいる。	虐待防止、スピーチロックなど権利擁護と帰宅願望への対応などについては繰り返しの確認が必要であり、これまで以上に職員への指導や研修をしていく意向をもっている。
B. 事業所のしつらえ・環境	家庭と変わらぬ環境の提供が目標。特に男性利用者にとって個別の活動と集団での活動のバランスを図れるよう利用者の意向把握を図っていく。	次につなぐ役割を果たしている。併設の通所型サービスAとの協調を図りながら有する機能の活用に取り組んでいる。	明るくて日当たりが良い事業所である。家族や地域の方々にもどろん訪問していただきたい。	行政・関係機関への意見答申を通して利用者の暮らしや職員の働きやすさを実現していくことを目標としている。事業所前のカーブミラーの設置については再度の提言を予定している。
C. 事業所と地域のかかわり	ゴスペルの歌唱、ハーモニカ演奏などのボランティアの協力を再開していく。	オレンジカフェの再開、お祭りには参加などがなされている。またドローンの実演を見学しに行くなど多様な取り組みがなされている。	コロナだけでなくインフルエンザの流行もあるが、徐々に再開している。来年度はボランティアにて落語に来てもらう計画がある。	以前来訪されていたボランティアの活動を再開したい。新型コロナウイルスだけでなく、他の感染症の状況や気候を考慮しながら行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	近隣保育所との交流が減っており、散歩や季節の行事を通して交流を再開していく希望をもっている。	感染状況を考慮しながらも法人内保育園との交流は徐々に再開が果たされている。	猛暑もあり、外出時期の設定は難しい。利用者本人の意思表示が難しく、本人本位に検討することで趣味や嗜好の継続に取り組んでいる。	ハッピープラン実践にあたり、さらに利用者の「～したい」を集めるよう家族等へのアセスメントを進める。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>区長など更なる招待の多様化により地域とのつながりを深めていくことを目標とする。</p>	<p>2か月に1回の運営推進会議時の招待により関係継続がなされている。</p>	<p>感染症蔓延防止を考えると事業所での開催は配慮を要する。行事の招待など方法や時期を検討しながら他の方法も模索していく。</p>	<p>新型コロナウイルス等感染状況をみながら事業所内での開催を実施し、招待者に日常の支援や利用者の様子を見てもらう機会とすることを企図している</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>夜間帯の職員配置が1名であるため、職員の不安考慮を必要としている。法人本部との連携、近隣住民との関係強化など継続して取り組む。</p>	<p>地域の防災訓練は集会所内で乾電池の説明を受けた。法人本部との連携などは継続した取り組みに努めている。</p>	<p>カーブミラーの設置は、なかなか難しい。町会が毎年要望をあげているので、町会長に話してみるのもよいと思う。</p>	<p>事業所前の道路はスピードを出している車も多いため、カーブミラーの設置について再度意見答申を進めていく。</p>